

【通信】

- 2023年度総会
- 2023年度研究会
- 北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区研究懇談会  
第5回卒論・修論・博論合同発表会
- 2023年度新入会員

● 2023年度総会

日時：2023年6月11日（日）16:25～17:00

会場：北海道科学大学 E棟（中央棟） 3階 303号室

1. 議題

(1) 2022年度事業報告及び決算報告

2022年度事業報告

①研究会・総会の開催（詳細は会誌19号【通信】欄参照）

・第1回研究会・総会

2022年6月12日（日）13:30～17:30

会場：酪農学園大学

研究発表：5件

総会：2021年度事業報告・決算報告 2022年度事業計画・予算案など

・第2回研究会

2022年10月22日（土）13:30～17:00

会場：北海学園大学 豊平キャンパス

特別講演「アイヌの芸能に登場する鳥について」 講師：武田忠義さん(日本野鳥の会)

研究発表：5件

・北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区研究懇談会

第4回卒論・修論・博論合同発表会（共催）

2023年2月26日（日）13:00～18:30

会場：オンライン開催 研究発表：6名

②『北海道民族学』第19号の刊行（2023年3月刊行、98ページ）

論文2件、研究ノート2件、書評・紹介3件

③新規入会：9名

2022年度決算報告（期首：2022年5月1日 期末：2023年4月30日）

収支報告（単位：円）

収入の部	予算①	実績②	差額②-①	備考
前年度繰越金	1,879,023	1,879,023	0	
会費収入				
当該年度会費	228,000	180,000	△ 48,000	60件、免除5名
過年度未収金	15,000	0	△ 15,000	
先払い分	0	99,000	99,000	33件
小計	243,000	279,000	36,000	
会誌販売収入	10,000	11,800	1,800	8冊
雑収入	0	1	1	銀行利息
2022年度収入合計	2,132,023	A 2,169,824	37,801	

支出の部	予算③	実績④	差額③-④	
会報作成費用	150,000	105,100	44,900	印刷費、査読者謝礼5000円
通信費	35,000	9,200	25,800	会誌送料（16299円）は次年度支払
文具・消耗品費	5,000	6,654	△ 1,654	プリンタートナー、封筒等
アルバイト謝金	80,000	77,500	2,500	研究会受付、会誌編集/発送
講師謝金	20,000	0	20,000	講師辞退のため
役員旅費補助	15,000	5,000	10,000	5,000円×1名
発表者旅費補助	15,000	10,000	5,000	5,000円×2名
ホームページ管理費	23,300	23,300	0	サーバ-使用料3,300+謝礼20,000
会場運営費	25,000	0	25,000	会場費不要のため
雑費	5,000	8,960	△ 3,960	免除会費返還、コピー代、振込手数料
予備費	20,000	10,000	10,000	広告費、学会賞応募なし
2022年度支出合計	393,300	B 255,714	137,586	

2023年度への繰越金 A-B=1,914,110 円

以上、監査の結果、適正に執行されていることを確認しました。

2023年5月25日 監事 佐々木史郎

2023年5月30日 監事 手塚 薫

## (2) 2023年度事業計画および予算案

## 2023年度事業計画

①総会の開催（第1回研究会と同時開催）

②研究会の開催（3回：6月、10月）

第1回研究会・総会：2023年6月11日に北海道科学大学で開催

第2回研究会：10月7日・8日に名寄市立短期大学で開催予定

北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区研究懇談会

第5回卒論・修論・博論合同発表会（共催）

③『北海道民族学』第20号の刊行（9月末日エントリー締切、11月15日原稿提出締切）

## 2023年度予算（単位：円）

収入の部	前年度実績	予算	備考
前年度繰越金	1,879,023	1,914,110	
会費収入			
当該年度会費	180,000	240,000	3,000円×80人（現会員数116-2022年度会費先払分36）
過年度未収金	0	45,000	3,000円×15件（現会員の2022年会費未払分）
先払い分	99,000	90,000	3,000円×30件
小計	279,000	375,000	
会誌販売収入	11,800	10,000	
雑収入	1	0	
<b>合計</b>	<b>2,169,824</b>	<b>2,299,110</b>	

支出の部	前年度実績	予算	備考
会誌印刷費	105,100	130,000	印刷費、査読者謝礼
通信費	9,200	30,000	会誌送料を含む
文具・消耗品費	6,654	10,000	
アルバイト謝金	77,500	80,000	会誌発送・編集、研究会受付等
講師謝金	0	20,000	共催イベント等
役員旅費補助費	5,000	15,000	運営委員会活性化
発表者旅費補助費	10,000	15,000	5,000円×3名
ホームページ管理費	23,300	23,300	サーバー使用料（3,300円）、謝礼（20,000円）
会場運営費	0	25,000	研究会会場費、合同発表会経費等
雑費	8,960	10,000	振込手数料、コピー代、茶菓代等
予備費	10,000	20,000	学会賞、広告費等
次年度繰越	1,914,110	1,920,810	
<b>合計</b>	<b>2,169,824</b>	<b>2,299,110</b>	

### (3) 総会議事

1. 2022 年度決算及び事業報告、並びに 2023 年度事業計画および予算案について、事務局から報告があり、原案通りに了承された。
2. 2022 年度学会賞について、奨励賞を呉松旆会員に授与することが報告された。
3. 役員改選について、2023 年度から任期 2 年間の新しい役員人事の提案があり、会員の承認を受けて新体制が発足した。(本誌 150 頁に掲載)
4. 日本学術会議への登録について提案があり、会員の承認を受けた。
5. 本年度第 2 回研究会は、10 月 7・8 日に名寄市立大学で開催することが提案された。

## ● 2023 年度研究会

### 第 1 回研究会プログラム

日時：2023 年 6 月 11 日（日） 13:00～16:15

会場：北海道科学大学 E 棟（中央棟） 3 階 303 号室

【研究発表】（発表要旨は本号 113-130 頁に掲載）

- 1) 中村香音（北海道大学大学院文学院 博士後期課程）  
「自然写真の関係論：北海道における野生鳥獣の撮影現場を事例に」
- 2) 片桐尉晶（宥風土計画舎）  
「民族誌からのデザイン発想」
- 3) 山中英貴（会社員）  
「アイヌ文化における怪談としての妖刀伝承－抜身の刀から人食い刀まで－」
- 4) 是澤櫻子（国立アイヌ民族博物館）  
「20 世紀前半の樺太先住民族のコレクション形成史における石田収蔵資料の位置づけについて」
- 5) 北原モコットゥナシ（北海道大学アイヌ・先住民研究センター）、  
山道ムカラ（ウポポイ（民族共生象徴空間）／非会員）、山田チケンキオ（同／同）  
「ウポポイにおける文化復興－展示資料の復元的製作」
- 6) 中村尚弘（南太平洋大学）  
「オンラインレビューを用いた国立アイヌ民族博物館の常設展示評価」

【2023 年度総会】（議事等は本号 141-144 頁に掲載）

### 【総会・学会賞表彰式】

2022 年度北海道民族学会・奨励賞

受賞者：呉 松旆（関西学院大学大学院社会学研究科・大学院奨励研究員）

（ ）内は受賞時の所属等

## 第2回研究会プログラム

主催：北海道民族学会・名寄市立大学

日時：2023年10月7日（土）13:00～17:30

10月8日（日）9:00～10:00（エクスカーション [名寄市北国博物館]）

会場：名寄市立大学 図書館1階 ラーニングcommons（プレゼンテーションスペース）

【特別講演】（発表要旨は本号111-113頁に掲載）

「名寄・ナイブチ給与地について」 講師：鈴木邦輝さん（名寄市史編さん室）

【研究発表】（発表要旨は本号114-131頁に掲載）

- 1) 落合いずみ（帯広畜産大学）  
「アイヌ語地名「十勝」の由来」
- 2) 元広修爾（北海道大学大学院文学院 博士後期課程）  
「環境講座のエスノグラフィー～公・民講座の比較から自治体のロジックモデルを改善する  
試み～」
- 3) シン ウォンジ（国立アイヌ民族博物館）  
「17世紀蝦夷地に漂着した朝鮮人関連記録の成立－松前藩の記録を中心に－」
- 4) 日下稜（北海道大学低温科学研究所）  
「1972-1973年、野外民族博物館リトルワールド、「グリーンランド・エスキモーの民  
族誌的資料収集と調査」の背景と意義」
- 5) 長尾優花（北海道大学大学院文学院 修士課程）  
「アイヌ神謡における折節と本文の音楽的關係」

## ● 北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区研究懇談会 第5回卒論・修論・博論合同発表会

主催：北海道民族学会、日本文化人類学会北海道地区研究懇談会

日時：2024年2月18日（日）13:00～15:40

オンライン開催

北海道地区の大学に所属する学生による、卒業論文・修士論文をもとにした4件の研究発表があった。

【発表】

- 1) 上坂海月（北海道大学文学部）  
卒業論文「デンマークの光の経験」
- 2) 襲 松原（北海道大学国際広報メディア・観光学院）  
修士論文「ショートビデオアプリにおける土味文化の消費－中国における文化雑食  
概念の再検討－」
- 3) 西 希（北海道大学文学研究院）  
修士論文「現代短歌の文化人類学的研究 癒しとしての遊び」
- 4) 池原優斗（北海道大学文学研究院）

修士論文「異分野融合型研究所の日常と実践－北海道大学人間知・脳・AI研究教育  
センターのエスノグラフィー」

● 2023年度新入会員（50音順）

荒谷祐子

榎本歩美

呉人 恵

ケイトリン コーカー

是澤櫻子

杉山佳寿子

田村実咲

戸井田俊光

中澤さとみ

中村香音

平田修一

八幡巴絵

山口哲由